

関西学院高等部グリークラブ 第54回ファミリーコンサート

関西学院高等部グリークラブが定期演奏会「第54回ファミリーコンサート」を下記のとおり開きます。2015年度の男女共学化に伴い、グリークラブには昨年度から女子部員が加わりました。プログラムは男声、女声、混声合唱パートがあり、幅広い声域や表現が楽しめます。

■日時:1月29日(日)14時30分～(開場:15時)

■場所:兵庫県川西市・みつなかホール

※入場無料(全席自由)。満席になり次第、入場を制限させていただきますことがあります。

<高等部グリークラブ>

1948年創部。1951年から関西合唱コンクールで7年連続で1位を獲得し、1956年と1957年には2年連続で全日本合唱コンクールで1位になるなど、輝かしい成績を残してきた。部員数が減少した1990年代も当時の部員の努力で歴史を繋ぎ、2000年以降は関西コンクールで金賞を多数受賞。2007年、2008年、2012年に全国合唱コンクールに出場している。ファミリーコンサートは、1962年から開いている。



最終講義のお知らせ



3月末で退職する関西学院大教員が次のとおり最終講義を行います。

※2月以降に開催するものは随時お知らせします。

細川正義・文学部教授

■日時:1月21日(土)13時30分～

■場所:西宮上ヶ原キャンパス文学部本館1号教室

■タイトル:「島崎藤村における国際性と文明批判」

「ルパン三世」「水戸黄門」など 有名映画・テレビドラマの 中に登場する数学を解析 ～高校教師がブログを書籍化～



関西学院千里国際中等部・高等部の馬場博史教諭(数学)が1月10日、単行本「マスメディアの中の数学 小説・ドラマ・映画・漫画・アニメを解析する」(200頁、2000円+税、関西学院大学出版会)を出版した。

書籍、映画、テレビなどで馴染みの人気作品を取り上げ、その中に登場した数学の話題をわかりやすく解説しているのが特徴。見逃してしまうような短いシーンや小道具にも着目し、有名作品をストーリーとは別の角度で楽しむことができる。

例えば、映画「ルパン三世(実写版)」。峰不二子がメガミンクス(ルービックキューブに似た正十二面体パズル)を扱うシーンを取り上げ、その組み合わせパターンを分析。通常のルービックキューブよりはるかに難解なことを示し、それを一瞬で完成させる超人的な能力を改めて認識させる。

テレビドラマ「水戸黄門」では和算の対決を扱った話があった。馬場教諭は、その中の難問を解いてみたが、間違っていないはずなのに正解と一致しない。苦労して何回も解き直し、出典を探し当てたところ、ドラマの中の設定が不十分ではないかとの結論にたどりついた。

ブログを始めたのは、小説「博士の愛した数式」(小川洋子著、2003年)がきっかけだ。「一般の人には馴染みのない数式が出てくるのに、ストーリーや文章表現が素晴らしく、ベストセラーになった。しかし、多くの読者は数式の成り立つ理由を理解せずに読んでいたのではないかと考え、2009年からこのような話題に特化したブログを始めた。これまで、約90の作品を紹介している。授業で使用する話題もあり、「数式を楽しく学べた」「こんな作品にこんな数学が使われているのか」など生徒からの反応も良く、数学への興味関心を高める効果もあるという。

馬場教諭は、「ほんの一瞬のシーンでも、作者の意図が隠されていたり、貴重な意味があったりすると思う。有名作品ばかりなので気軽に読んでもらい、数学を楽しむきっかけにしてほしい」と話している。

